

ソフトボール競技

- 1 目的 本大会は、中学校教育の一環として、中学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技能の向上とスポーツマンシップの高揚を図り、心身とも健全な中学生を育成する。
- 2 主催 高松地区中学校長会
高松市教育委員会・三木町教育委員会・直島町教育委員会
高松地区中学校体育連盟
- 3 主管 高松地区中学校体育連盟ソフトボール競技部
- 4 会場 高松市西部運動センター
- 5 期 日 令和8年7月 4日(土)・5日(日)
※予備日7月11日(土)・12日(日)
- 6 参加資格 (1) 学校部活動においては、高松地区内の中学校に在籍する生徒であること。
(2) 地域クラブ活動においては、高松地区中学校体育連盟が定めている「高松地区体育連盟主催大会への地域クラブ活動の参加規定」を遵守している団体であること。
- 7 競技役員
競技委員長 三好一生
競技副委員長 宮武宏充 深澤裕幾
運営委員長 森澤卓
運営副委員長 川田利明
審判長 佃芳彦
記録長 小比賀英俊
副審判長 牟礼一博 片山司郎
審判員 高松市ソフトボール協会所属審判員・記録員
記録進行 佐野仁美
救護 宮武昌美(4日) 寺上裕美(5日)
宮武昌美(11日) 寺上裕美(12日)
補助員 各中学校生徒
- 8 競技規定
 - (1) 競技種目及び人員
 - ① 参加生徒数 9名～18名
 - ② 選手18名、学校長、引率教員、監督1名、コーチ1名とする。
 - ③ 高松地区大会に関わる合同チーム編成規定による合同チームの参加を認める。
 - (2) 規定
 - ① 2026年オフィシャルルールによる。
 - ② 3回以後は15点、4回以降は10点、5回以後7点差の生じた時は、コールドゲームとして打ち切る。
 - ③ 7回を終わって勝敗の決しない時は、タイブレークを適用する。
 - ④ 投球距離は、女子12.19m、男子14.02mとする。
 - ⑤ 使用球は、公認12インチ球(ケンコー)とする。
 - ⑥ ベンチは番号の小さいチームを1塁とする。
 - ⑦ ユニホームナンバーは選手1～99番、主将10番、監督は30番、コーチは31番もしくは32番をつける。ただし、ベンチに入ることができるのは、監督1名、コーチ1名、引率責任者1名の計3名とする。
 - ⑧ 金属スパイクは禁止する。打者、走者、ランナーコーチはヘルメットを着用する。
 - ⑨ 各チームは、フィールドイングは5分以内とする。
 - ⑩ バットは、公認3号バットを使用すること。
 - ⑪ 捕手は、ヘルメット、スロートガード付マスク及びプロテクター、レガースを着用する。
 - (3) 県大会出場権 フリーとする
 - (4) その他
 - ① コールドゲームなどにより、試合開始が早まる可能性があります。各チーム、1時間前には集合し、試合開始予定時刻の30分前にはベンチに入ってください。
 - ② 競技運営上、試合会場・開始時刻等を変更することがあります。
 - ③ 大会中の事故については、独立行政法人日本スポーツ振興センター法の規定を適用する。ただし、地域クラブ活動から参加している選手については、チームが独自に加入している保険を適用する。